

平成28年10月26日

備前市中学校弁論大会開会挨拶

各校代表の弁士の皆さん、役員の方、保護者の皆様、今日はようこそ伊里中学校へお越しくださいました。

弁論とは、自分の「どうありたいか」「どう生きていか」という考えを、聞き手に対して、自分の言葉で橋を架け、伝えることだと聞きました。

5年に1回しか来ない貴重な今日を、私たちは、とても楽しみにしていました。「良い弁論は、良い聞き手が作る。」と言います。

本校生徒もしっかりと話を聞きますので、弁士の皆さんも、思う存分に弁論していただければと思います。

同時に、今日は市の弁論大会です。大会という言葉には、市内の弁士が集まる会であることと、備前市の代表者を決める大切な会であることという二つの意味があります。

緊張するでしょう。でも、めったに味わえる機会ではありません。改めて、自分らしい弁論をすることを楽しみにしています。

役員の方には、大変お世話になります。どうぞ宜しくお願いいたします。